

**四万十町文化的施設基本構想（案）意見公募の実施結果  
及び公表案を修正した箇所について。**

四万十町文化的施設基本構想の策定にあたり、町民の皆様からご意見を募集したところ、2名の方からご意見を頂きました。ご意見の提出ありがとうございます。お寄せいただいたご意見を整理し、町の考えをまとめましたのでお知らせいたします。

**【意見公募の概要】**

1. 意見募集期間 平成31年2月8日から平成31年3月1日まで
2. 意見提出者数 2名
3. 意見件数 2件
4. 意見の内容 下記のとおり

No.	意見の内容	町の考え方
1	<p>高知県下では1番広い面積を持つ四万十町として、1か所に総合的文化施設を作るよりも、小規模でもいいので各地区にそれぞれ施設を作ってほしいというのが大正に住んでいる自分としての願いです。人口比率による問題もあるとは思いますが。窪川に基幹的な施設を設けることも町の中心地として必要だとは思いますが。ただ、十和の方にとっては窪川まで車で1時間もかけてこないと本に触れる機会がなく、そうした方にも配慮して頂けたらと思います。現在どこまで話が進んでいるかわかりませんが、大きなものを一つ作るより、小さなものを多く作っていただきたいと思います。</p> <p>また、それを運営する「人」にも資金を使っていただきたいです。例えば司書や学芸員の資格を持った人にはそれなりの安定した待遇を約束するなど、安心して文化的活動を普及できる立場を用意していただきたいと思います。</p> <p>他地区の図書館事例を調べてみたので掲載します。 ・鳥取県日吉津村、岡山県高梁市、兵庫県豊岡市</p>	<p>P 1 9 「新しい文化的施設づくりに向けての検討課題」として記載しているとおおり、今後検討を行っていきます。</p> <p>また、図書館事例については参考とさせていただきます。</p>
2	<p>P 1 9 の「市街地の再生を促すまちづくり考慮した文化的施設の立地の検討」についての意見。</p> <p>立地の候補地として旧役場跡地が候補地となっているが、あの場所は道路幅も狭く、岩本寺さんへの参拝者、観光客の方たちの車などで普段でも通りづらいついています。</p> <p>私の周りでも「役場の時から行きづらかった」との声も多く聞きます。よって、“誰でもが利用したくなるコミュニティや交流の拠点”特に子供たちの居場所となるという課題にはそぐわないと思います。また、そうなるに現在駐車されている方達の駐車場はどこになるのでしょうか</p> <p>旧役場跡に新しい図書館・文化的施設が建てば今の図書館がただ移動しただけで、利用される方も今とあまり変わらないと思います。（ただ、読書好きな人が集まるだけの図書館に）新しい図書館、文化的施設はぜひ子供たちが行きやすい場所に。学校や駅の周辺にしていきたいです。</p> <p>基本構想に書かれていた「まちと人と施設の関係を整理する」をぜひご検討願います。</p>	<p>P 1 9 「新しい文化的施設づくりに向けての検討課題」として記載しているとおおり、今後検討を行っていきます。</p>

## 5. 公表案の修正箇所

意見公募手続きにより提出された意見による基本構想内容の修正はありません。

ただし、記述内容の補足及び内容をわかりやすくするため、以下の点について修正を加えました。

No.	公表案の修正箇所	修正内容
1	P12～P14「四万十町らしい文化的施設の課題」の5つの課題の箇所	P12～P14「四万十町らしい文化的施設の課題」の5つの課題について(1)「職員体制」、(2)「交通アクセス(駐車場、バス等)」、(3)「窪川、大正、十和の各地域への配慮」、(4)「四万十町の中と外をつなぐ工夫」、(5)「四万十町らしさを発信する工夫」と修正し、本文も(1)～(5)の箇条書きとする。